

理事長に求められる資質・能力

札幌医科大学は、医学及び保健医療に関する学理と応用とを教授し、その深奥を攻究するとともに、知的、道徳的及び応用的能力に富む人材を育成し、もって地域社会の福祉の向上等に寄与することを目的として設立された。

建学の精神である「進取の精神と自由闊達な気風」、「医学・医療の攻究と地域医療への貢献」を実現すべく、理事長には以下のような資質・能力を備えていることが望まれる。

一、本学の建学の精神を踏まえた将来のビジョンと方向性を明確に示すことができ、その実現に向けた強いリーダーシップを有する者であること。

二、創造性に富み、人間性豊かな医療人を育成するため、効果的な教育実施体制を構築するとともに、国際的・先進的な研究の推進、高度先進医療の開発・提供などによる社会への貢献、地域医療を支える多くの医療人を輩出するなどの地域医療への貢献について、実績を有する者であること。

三、社会構造や医療環境の変化等に対応した効果的・効率的な法人運営ができる高い経営能力を有する者であること。